

平成25年5月24日

消費生活用製品の重大製品事故に係る公表について

消費生活用製品安全法第35条第1項の規定に基づき報告のあった重大製品事故について、以下のとおり公表します。

1. ガス機器・石油機器に関する事故 6件
(うち石油ストーブ(半密閉式)1件、
屋外式ガス瞬間湯沸器(LPGガス用)1件、ガスこんろ(都市ガス用)1件、
石油給湯機付ふろがま3件)
2. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、
製品起因が疑われる事故 1件
(うちノートパソコン1件)
3. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、
製品起因か否かが特定できていない事故 8件
(うち自転車2件、踏み台(アルミニウム合金製)1件、コンセント1件、
電気温水器1件、ソーラー式充電器1件、折りたたみ自転車1件、
テーブルタップ1件)
4. 製品起因による事故ではないと考えられ、今後、製品事故調査判定合同会議(※)
において、審議を予定している案件
該当案件無し

1. ~ 4. の詳細は別紙のとおりです。

※正式名称は「消費者安全調査委員会製品事故情報専門調査会及び消費経済審議会
製品安全部会製品事故判定第三者委員会合同会議」という。

5. 留意事項

これらは消費生活用製品安全法第35条第1項の規定に基づく報告内容の概要であり、現時点において、調査等により事実関係が確認されたものではなく、事故原因等に関し、消費者庁として評価を行ったものではありません。

本公表内容については、速報段階のものであり、今後の追加情報、事故調査の進展等により、変更又は削除される可能性があります。

6. 特記事項

(1) 株式会社ノーリツが製造した石油給湯機付ふろがまについて(管理番号A201300138)

① 事故事象について

株式会社ノーリツが製造した石油給湯機付ふろがまを使用中、異音に気付き確認すると、当該製品から出火する火災が発生しており、当該製品を焼損しました。

当該事故の原因は、現在、調査中ですが、電磁ポンプの制御弁に使用されているＯリング（パッキン）が劣化して硬化、収縮し、器具内に油漏れが発生したことから、漏れた灯油に引火し、火災に至ったものと考えられます。

② 再発防止策について

同社は、当該製品を含む対象機種（下記③）の石油給湯機付ふろがま及び石油給湯機について、事故の再発防止を図るため、平成14年10月24日から無償改修（安定した材質のＯリング（パッキン）に交換）を開始し、平成18年12月4日に、再度新聞社告を掲載し、注意喚起を実施しました。

また、平成21年12月からは、戸建住宅へのチラシ直接配布や、全石連（全国石油商業組合連合会、全国石油共済協同組合連合会）を通じて、47都道府県の石油商業組合及び石油組合に加盟している石油販売事業者に協力を依頼し、灯油の納入先にリコール対象製品がないか確認を行うなど対象製品の改修促進を図っています。

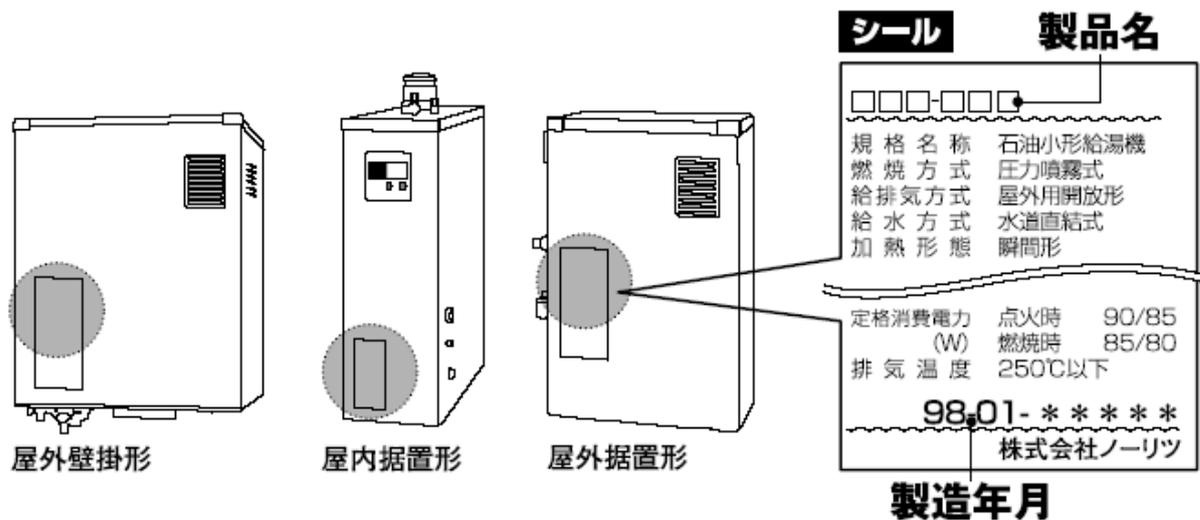
更に、社団法人日本ガス石油機器工業会では、同構造の電磁ポンプを有する石油給湯機を製造した事業者等6社と共同で、新聞社告を新聞各紙に掲載し、未改修の該当機種をお持ちの消費者に対して速やかに連絡を頂くよう呼び掛けを行っています（詳細は、⑤参照。）。

③ 対象製品等：会社名、ブランド、機種・型式、製造期間

会社名	ブランド	機種・型式	製造期間
(株)ノーリツ	NORITZ	OTQ-302 * OTQ-303 * OTQ-305 * OTQ-403 * OTQ-405 * OQB-302 * OQB-305 * OQB-403 * OQB-405 *	1997年（平成9年）3月～ 2001年（平成13年）3月
高木産業(株) (現 パーパス(株))	パーパス	AX-400ZRD	
日立化成工業(株) (現 (株)ハウステック)	—	HO-350 * HO-360 * HO-450 * KZO-460 *	

※製品名の末尾の*には英数字が続きますが、すべて該当品です。

※リコール対象製品の製品名及び製造年月は器具本体前面のシールに表示されています。



平成14年10月24日からリコールを実施
 改修対象台数 180,900台
 改修率 98.3% (平成25年3月31日現在)

④消費者への注意喚起

対象製品をお持ちで、まだ製造事業者等の行う無償改修を受けていない方は、速やかに下記問合せ先まで御連絡ください。

なお、改修対象製品には、株式会社ノーリツの「NORITZ」ブランドのほか、高木産業株式会社（現 パーパス株式会社）の「パーパス」ブランド、日立化成工業株式会社（現 株式会社ハウステック）の製品もあります。

（株式会社ノーリツの問合せ先）

電話番号：0120-018-170

受付時間：9時～19時（平日）

9時～17時（土・日・祝日）

ホームページ：<http://www.noritz.co.jp/info/05-1.html>

（パーパス株式会社の問合せ先）

電話番号：0120-575-399

受付時間：9時～18時（土・日・祝日、年末年始を除く。）

ホームページ：<http://www.purpose.co.jp/home/announce/product/wh200210.html>

（株式会社ハウステックの問合せ先）

電話番号：0120-551-654

受付時間：9時～17時30分（平日）

ホームページ：<http://www.housetec.co.jp/topics/05furogama.html>

⑤社団法人日本ガス石油機器工業会及び製造事業者の取組

社団法人日本ガス石油機器工業会では、石油給湯機等について上記リコール開始後も未改修品での事故が発生しているため、同じ構造の電磁ポンプを有する石油給湯機等を製造した株式会社ノーリツ、東陶ユプロ株式会社（現 TOTO株式会社）、長州産業株式会社及びOEMを含む6社と共同で、平成20年11月から12月にかけて、順次、新聞社告を新聞各紙に掲載し、未改修の該当機種をお持ちの消費者に対して速やかに連絡を頂くよう呼び掛けを行っています。

また、同工業会のホームページにおいて、東京ツチヤ販売株式会社及び株式会社ワカサの2社を加えた8社について注意喚起をしています。

対象製品をお持ちで、まだ製造事業者等の行う無償改修を受けていない方は、速やかに下記問合せ先まで御連絡ください。

対象製品等：ブランド名<会社名>、機種・型式・製造期間、問合せ先

ブランド名<会社名>	機種・型式・製造期間	問合せ先
NORITZ <株ノーリツ>	OTQ-302 * OTQ-303 * OTQ-305 * OTQ-403 * OTQ-405 * OQB-302 * OQB-305 * OQB-403 * OQB-405 * 製造期間：平成9年3月～平成13年3月	ホームページ http://www.noritz.co.jp/info/05-1.html 電話番号：0120-018-170
ハウステック <日立化成工業株 (現株ハウステック)>	HO-350 * HO-360 * HO-450 * KZO-460 * <株ノーリツ製> 製造期間：平成9年3月～平成13年3月	ホームページ http://www.housetec.co.jp/topics/05furogama.html 電話番号：0120-551-654
TOTO <東陶ユプロ株 (現TOTO株)>	RPE32K * RPE40K * RPE41K * RPH32K * RPH40K * RPH41K * 製造期間：平成7年8月～平成11年6月	ホームページ http://www.toto.co.jp/News/yupro/index.htm 電話番号：0120-444-309
パーパス <高木産業株 (現パーパス株)>	TP-BS320 * D (但し、TP-BS320は除く) TP-BS402 * D TP-BSQ402 * <TOTO株製> 製造期間：平成7年8月～平成11年6月 AX-400ZRD <株ノーリツ製> 製造期間：平成9年3月～平成13年3月	ホームページ http://www.purpose.co.jp/home/announce/product/wh200210.html 電話番号：0120-575-399
NEPON <ネポン株>	URA320 URA320S URB320 URB320S UR320 UR320S UR404S <TOTO株製> 製造期間：平成7年8月～平成11年6月	ホームページ http://www.toto.co.jp/News/yupro/index.htm 電話番号：0120-444-309 TOTO株で受付
CIC <長州産業株>	PDX-403D DX-403D PDF-403D DF-403D DX-403DF 製造期間：平成8年5月～平成11年10月 PDF-321V PDF-401A PDF-411D-A DX-411D PDX-321V PDX-411D <TOTO株製> 製造期間：平成7年8月～平成11年6月	ホームページ http://www.choshu.co.jp/modules/information/index.php?page=article&storyid=3 電話番号：0120-652-963 ホームページ http://www.toto.co.jp/News/yupro/index.htm 電話番号：0120-444-309 TOTO株で受付

ツチヤ 〈東京ツチヤ販売株〉	AX-402A EX-403A FK-405A FC-406A 〈長州産業株製〉 製造期間:平成8年5月～平成11年10月	ホームページ http://www.choshu.co.jp/modules/information/index.php?page=article&storyid=3 電話番号:0120-652-963 長州産業株で受付
ワカサ 〈株ワカサ〉	WBF-400C 〈長州産業株製〉 製造期間:平成8年5月～平成11年10月	

※機種・型式名の末尾の*には英数字が続きますが、すべて該当品です。

(社団法人日本ガス石油機器工業会)

ホームページ: <http://www.jgka.or.jp/>

該当機種 (写真は一部)

・本体と製品名・製造年月日は器具本体前面にシールにて表示されています。

*形状は各社により、排気部の形状など異なります。

*掲載写真は一部ですべてではありません。詳細はメーカーのホームページをご覧ください。



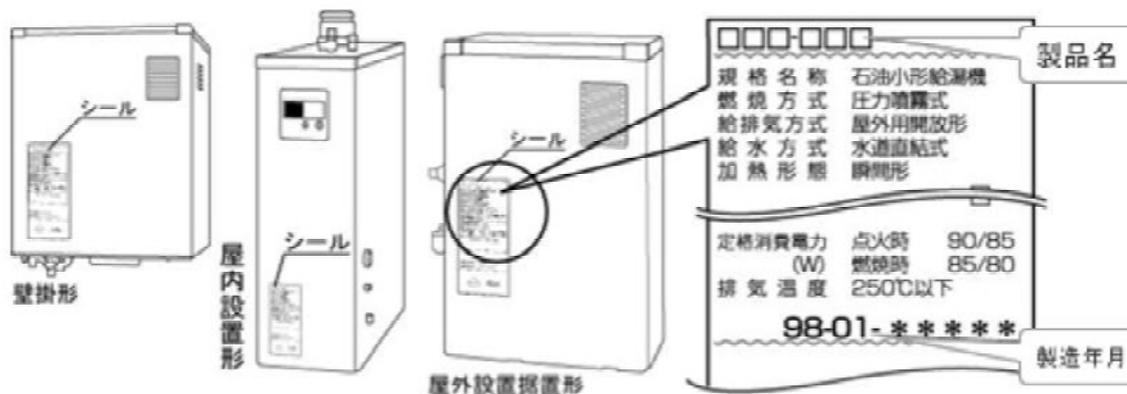
長州産業



TOTO



ノーリツ



(本発表資料の問合せ先) 消費者庁消費者安全課
(製品事故情報担当) 担 当 : 大木、長井、川船^{かわふね}
電 話 : 03-3507-9204 (直通)
F A X : 03-3507-9290

(株式会社ノーリツが製造した石油給湯機付ふろがまについての発表資料に関する問合せ先)

経済産業省商務流通保安グループ製品安全課製品事故対策室
担当 : 宮下、谷、山田 電 話 : 03-3501-1707 (直通)
F A X : 03-3501-2805

1. ガス機器・石油機器に関する事故(製品起因か否かが特定できていない事故を含む)

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	機種・型式	事業者名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A201300125	平成25年4月25日	平成25年5月20日	石油ストーブ(半密閉式)	KSH-10BS-K5	サンポット株式会社	火災	建物を全焼する火災が発生し、現場に当該製品があった。当該製品の設置及び使用状況を含め、現在、原因を調査中。	北海道	
A201300129	平成25年4月2日	平成25年5月20日	屋外式ガス瞬間湯沸器(LPガス用)	PH-20KW5(50)	パロマ工業株式会社 (現 株式会社パロマ)	火災	当該製品の周辺を焼損する火災が発生した。当該製品の使用状況を含め、現在、原因を調査中。	奈良県	事業者が事故を認識したのは、5月16日
A201300130	平成25年5月9日	平成25年5月20日	ガスこんろ(都市ガス用)	DG3108(ナステンレス株式会社(現 ナスラック株式会社)ブランド: 型式NDG-3108)	株式会社ハーマン(ナステンレス株式会社(現 ナスラック株式会社)ブランド)	火災	当該製品を使用中、外出し戻ったところ、当該製品を焼損し、周辺を汚損する火災が発生していた。当該製品の使用状況を含め、現在、原因を調査中。	神奈川県	
A201300135	平成25年5月18日	平成25年5月21日	石油給湯機付ふろがま	RPE40KA	TOTO株式会社(製造: 東陶ユプロ株式会社(解散))	火災	当該製品を使用中、当該製品から出火する火災が発生し、当該製品及び周辺を焼損した。現在、原因を調査中。	福井県	製造から15年以上経過した製品
A201300136	平成25年5月12日	平成25年5月22日	石油給湯機付ふろがま	JIB-7SAG	株式会社長府製作所	火災	当該製品の使用に際し、ブレーカーが作動したため確認すると、当該製品から出火する火災が発生しており、当該製品を焼損した。現在、原因を調査中。	神奈川県	製造から20年以上経過した製品 5月23日に消費者安全法の重大事故等として公表済
A201300138	平成25年5月18日	平成25年5月22日	石油給湯機付ふろがま	OTQ-302SA	株式会社ノーリツ	火災	当該製品を使用中、異音に気付き確認すると、当該製品から出火する火災が発生しており、当該製品を焼損した。事故原因は、現在、調査中であるが、電磁ポンプの制御弁に使用されているリング(パッキン)が劣化して硬化、収縮し、器具内に油漏れが発生したことから、漏れた灯油に引火し、火災に至ったものと考えられる。	長野県	製造から10年以上経過した製品 平成14年10月24日からリコールを実施(特記事項参照) 改修率 98.3%

2. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因が疑われる事故

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	機種・型式	事業者名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A201300131	平成25年4月22日	平成25年5月20日	ノートパソコン	FMVMG12C	富士通株式会社	火災	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。現在、原因を調査中。	東京都	事業者が事故を認識したのは、5月9日

3. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因か否かが特定できていない事故

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A201300124	平成25年4月22日	平成25年5月20日	自転車	重傷1名	当該製品で走行中、車道から歩道に上がるためハンドルを引き上げたところ、前輪が外れ、転倒、負傷した。当該製品の使用状況を含め、現在、原因を調査中。	群馬県	事業者が事故を認識したのは、5月14日
A201300126	平成25年4月10日	平成25年5月20日	踏み台(アルミニウム合金製)	重傷1名	当該製品を使用中、転倒し、負傷した。当該製品の脚部が破損しており、使用状況を含め、現在、原因を調査中。	東京都	事業者が事故を認識したのは、5月15日
A201300127	平成25年3月18日	平成25年5月20日	コンセント	火災	当該製品にテーブルタップを介して複数の電気製品を接続していたところ、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。当該製品から出火したのか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	愛知県	事業者が事故を認識したのは、5月10日
A201300128	平成25年5月13日	平成25年5月20日	電気温水器	火災	当該製品を焼損する火災が発生した。当該製品の修理状況を含め、現在、原因を調査中。	佐賀県	5月23日に消費者安全法の重大事故等として公表済
A201300132	平成25年4月12日	平成25年5月20日	ソーラー式充電器	火災	当該製品を自動車のダッシュボード上に置いていたところ、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。当該製品の使用状況を含め、現在、原因を調査中。	広島県	事業者が事故を認識したのは、4月18日 報告書の提出期限を超過していることから、事業者に対し 厳重注意
A201300133	平成25年5月3日	平成25年5月20日	自転車	重傷1名	幼児(4歳)が当該製品に乗車し、幼児(2歳)が当該製品につかまった状態で漕いだところ、幼児(2歳)が当該製品のチェーンとギアの間に左手中指を挟み、負傷した。当該製品の使用状況を含め、現在、原因を調査中。	兵庫県	
A201300134	平成25年4月22日	平成25年5月21日	折りたたみ自転車	重傷1名	当該製品で走行中、前輪がロックし、転倒、負傷した。事故発生時の状況を含め、現在、原因を調査中。	広島県	事業者が事故を認識したのは、5月20日
A201300137	平成25年5月17日	平成25年5月22日	テーブルタップ	火災	当該製品に複数の電気製品を接続して使用したところ、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。当該製品の使用状況を含め、現在、原因を調査中。	千葉県	

4. 製品起因による事故ではないと考えられ、今後、製品事故調査判定合同会議において審議を予定している案件

該当案件無し

ノートパソコン（管理番号：A201300131）

